

議会だより

平成23年1月
発行／大分県国東市議会
編集／議会広報編集特別委員会
TEL (0978) 72-5196
FAX (0978) 72-5170



くにさき探検隊（九重森林公園スキー場において）

11月臨時会

12月定例会

議員報酬削減へ..... 2

主な議案等の内容、議案質疑..... 3～4

5人が登壇

一般質問（ケーブルテレビ生中継）..... 5～9

特別委員会、常任委員会レポート..... 10～12

12月定例会

会期は12月3日(金)から17日(金)までの15日間、議案10件、諮問5件など承認、可決。

12月補正予算決まる

一般会計補正予算額	△ 3,907万円
総額	200億6919万円
【歳出の主なもの】	
・子ども手当	2,532万円
・ごみ処理委託料	△1,238万円
・みかん等訪果害虫防除対策事業補助金等	△1億919万円
・猪、鹿捕獲報奨費	1,300万円
・総合文化センター管理費	△797万円
・財政調整基金積立金	4,285万円
・子宮頸ガン等ワクチン接種臨時特例補助金	508万円
特別会計補正予算額	
・国民健康保険	1億4,198万円
・介護保険事業	2億2,752万円
・介護サービス	△517万円
・簡易水道事業	741万円
(但し標記の金額は、この事業の予算組み替えにより予備費等から支出するもので、実質的に総額の増減はない)	
・公共下水道事業	651万円
・特定環境保全公共下水道事業	△526万円
・工業用水道事業(収益的)	111万円

(※いずれの金額とも1万円未満は四捨五入)

12月定例会で、議員発議により「国東市議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例」の一部改正について提案され、全会一致で可決されました。これにより議員報酬月額が平成23年1月1日から12月31日までの間、5%減額されます。

議員報酬を5%削減

安岐総合支所内議場で12月議会を開会

平成22年第4回定例会(12月議会)は、遊休施設の有効活用を目的に、安岐総合支所内にある議場を使用して臨時的に開会されました。



主な議案等の内容

平成22年第4回定例会

(任期・平成23年4月1日)

～平成26年3月31日)

★国東市ケーブルテレビ施設 条例の一部改正について

ケーブルテレビ施設の効率的な管理・運営を行うため、指定管理者制度を導入することができよう、条例の一部改正を行うものです。

指定管理者が行う業務は、主に次のとおりです。

- ① 自主放送の製作及び放送に関する業務
- ② 放送局のテレビジョン放送の再送信に関する業務
- ③ 加入金、使用料、広告または宣伝に係る放送料等の徴収に関する業務
- ④ 加入推進に関する業務
- ⑤ 通信業務の提供

★人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員について、次の方が適任とされました。

- | | |
|-----|---------|
| 国東町 | 足立 和久 氏 |
| ” | 藤原 敏郎 氏 |
| ” | 安田 正文 氏 |
| ” | 吉武 祥宏 氏 |
| ” | 田吹 眞治 氏 |

★国東市議会議員の議員報酬 及び費用弁償等に関する条 例の一部改正について

現在の厳しい社会経済情勢等の観点から、国東市の行財政改革の一環として議長等の議員報酬月額を5%減額するため、条例の一部改正を行うものです。

平成22年第3回臨時議会

★国東市一般会計補正予算の 専決処分承認について

緊急雇用創出事業として12月1日付けで、雇用契約を行う必要があつたため、11月中に委託業者等と契約を取り交わさなければならず、専決処分を行ったことに対して、議会の承認を求めらるるものです。

★国東市特別職の職員で常勤 のもの給与に関する条例 の一部改正について

現下の社会経済情勢の観点から、特別職の期末手当の支給月数を3.05月から2.9月へと減らすため、条例の一部改正を行うものです。

この改正では、市議会議員の期末手当の支給率についてもこの条例が引用されます。さらに教育長、市民病院事業管理者についても、同様の措置が講じられます。

—皆さんからの請願—

12月定例会で、請願2件が採択されました。

- ◎安岐漁港入口の消波ブロック設置について
- ◎「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」に基づく保育制度に反対し、現行保育制度の拡充を求める請願

★国東市職員の給与に関する 条例の一部改正について

特別職と同様に、国東市職員給与の減額及び、期末勤勉手当の支給月数を減らすため、条例の一部改正を行うものです。この条例改正により、減額の効果はおおよそ5700万円となります。



議案質疑

平成22年第4回定例会

★一般会計補正予算について

Q 以前実施した「プレミアム商品券」の発行など、景気浮揚策としての予算の追加補正はできないか。

A 景気対策の試算額として国から示されていますが、詳細については未定ですので、できるだけ早期に何らかの対策を講じたいと考えています。

Q 植物工場拡大・普及支援事業補助金が1億4500万円減額になっているが、どのような理由でこれが中止となったのか。

A この事業は直接国に申請をして国の補助が2分の1というところで計画していましたが、国の事業仕分けにより方針が変わったため、中止となりました。

★特別会計補正予算について

Q 国民健康保険、介護保険とも基金から大幅に繰り入れられているが、今後の基金等の見通しは。基金がなくなると、いずれ保険料に跳ね返ってくるのでは。

A いずれも給付費の増加が著しく、今回大幅に繰り入れを行いました。国民健康保険については、75歳以上の方は広域圏で事業を取り組むことが決まっております。制度が改められると考えています。介護保険については、平成23年度に第5期（平成24から26年度）の計画を立てる中で、平成22年度決算をもとに状況を勘案しながら予測をして、事業を進めます。

★ケーブルテレビ施設条例の一部改正について

Q ケーブルテレビは平成22年4月に全市で視聴可能となったばかりだが、指定管理を実施することについては時期尚早では。

A 保守管理等は現在すでに一部委託をしています。企画や運営に関わる部分については、市が主体性を持つようにしたいと考えています。

Q 一部地域を除き、衛星放送が視聴できないなど、公平性に欠けているのでは。

A 衛星放送については、今後NHKが再調査を実施して、受信料徴収の徹底を図ると聞いております。これにより、公平性を保てるものと考えています。

平成22年第3回臨時会

★補正予算の専決処分について

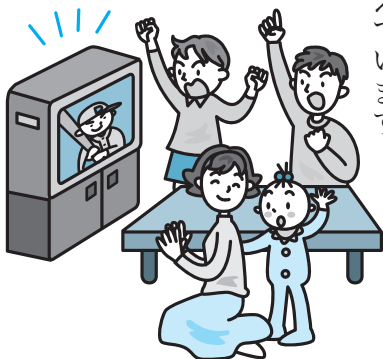
Q 補正予算の専決処分について

て、どのような認識で行われたのか。

A 緊急雇用対策事業ということで、現在、失業されている方を早期に雇用したいという考えがありました。そのため議会を開くいとまがないということ、専決処分とさせていただきます。

Q 緊急雇用対策としての職の周知等を市民に対して仕事の期間や内容などを的確に行うことはできないか。

A 現在はハローワークを通じて周知しています。今後は、市報やケーブルテレビを通じていつ頃、どのような求人があるのか、という情報について周知するよう検討したいと考えています。





丸小野宣康 議員

新庁舎の建設予定は

— 四町合併協定を尊重し、

早期に検討します —

のを建設するのか。

消防長 面積は約7000㎡

です。無線はデジタル方式で伝搬調査を行います。庁舎をはじめ、施設は訓練棟と防火水槽を設置し、消火訓練棟や消防団のポンプ操法の練習場です。

議員 通信指令システムの導入状況は。

消防長 人口の規模から国の補助は無理ですが、必要な部分を精査し検討します。

●ジャンボタニシ被害対策について

議員 ジャンボタニシ被害等についての考えは。

産業商工部長 被害は71ヘクタールほどであり、今後も駆除対策を市の広報紙やケーブルテレビ、防災行政無線を通じ、注意喚起をします。消毒液等の補助につきましては、総合的に判断してその時点で検討します。

●新庁舎の建設予定について

議員 新庁舎の建設についての考えをお聞きしたい。

市長 耐震性や面積的に狭く、本庁から分散している部署もあり、行政サービスや行政運営の観点、特例債の時期もあり、合併協定を尊重し多くの市民のご意見を聞き、早期に検討したいと考えています。

議員 時期はいつ頃か。

市長 総合的に判断をしながら、合併債期限の平成27年度までに設計等を考えています。

●消防本部の移転について

議員 消防本部の移転について経緯と理由を聞きたい。

市長 老朽化した現庁舎を耐

震化した消防庁舎の建築や市遊休地の利活用と、空港背後地として消防・救急業務の充実を図ることを総合的に判断し、フラワーセンター跡地へ移転新築し、現国東消防本部の改善を検討しています。

議員 消防本部は国東市の中央にあるべきでは。

市長 多岐にわたる消防業務、将来に向けた広域化を含めた観点から総合的に判断しました。

議員 消防本部の指揮が国東市の南部の方にあることは不安に思うが、どのように考えているのか。

消防長 北部まで指揮系統の

関係から緊急走行するのに時間もかかることから事故等の危険性も考えられますが、救急事案の場合、大分市、別府市や県外にも出ることもあります。ただ過去に事故もなく、機関員に十分に責任を持つて任に当たるとのよう指示していることから難しいとは考えていません。

議員 この重要な案件に関して、姫島村や区長会、消防団などと協議したのか。

消防長 市長から姫島村長へ連絡をしております。

議員 無線の伝搬状況や有効面積、施設はどのようなも



宮永 英次 議員

芸術文化活動に

対する基本姿勢は

— 各種団体の主体的な

活動を支援します —

●虐待対策について

議員 本市における幼児、児童、生徒に対する虐待をどのように把握しているか、また、高齢者への虐待状況はどうか。

福祉事務所長 本市といたしま

まして虐待がないよう、子育ての負担感の緩和を図り、安心して子どもが生活できる環境整備を図るため、子育て支援センター事業を行っております。

生活福祉部長 高齢者への虐

待につきましては、認知が入っている状況もあり、判断ができない部分もあります。従って各部署ごとに協議を行い、対応してまいります。

●学校教育振興対策について

議員 本市におけるいじめの実態についてどのように調査把握をしているか、また、学校支援員の現状と対応策は。更に図書館、教室にもエアコンの設置計画はあるのか。

教育長 いじめはどの子に

も、どの学校においても起こり得るものであり、教育相談体制の整備、家庭と地域との連携を密にして未然防止、早期発見、早期対応に努めます。

学校教育課長 学校支援員

は、本年度から市内2小学校に配置をしています。

また、スクールカウンセ

ラー1名を配置して各学校に向いて行ける体制を整えています。

教育次長 図書室、教室への

エアコンの設置は、全国的に設置の方向で進んでいます。本市としても授業への集聚力、健康面を考慮し、財政の状況を勘案しながら計画をしていきます。

●文化行政について

議員 市民の芸術や文化活動

に対する市の基本姿勢は。また、アストホールの利活用の状況及び使用料は。

市長 文化行政について、特

に芸術文化は地域の個性や独自性を生み出すとともに、市民と一体感を高める

重要な要素であり、各種芸術文化団体の主体的な活動を支援いたします。

また、アストホールについて今後舞台芸術鑑賞の場として、今まで以上に利活用できるように努めていきます。

教育次長 アストホールの使

用料については、今時点では適切であると考えています。

また、平成23年にアスト

ホールが10周年を迎えますが、3月27日(日)に落語家「桂ざこば」の独演会をイベント行事にしたいと考えています。



伊牟田洋史 議員

老朽化した

運動施設の整備は

―合併特例債の範囲で整備します―

いるものは早々に取り換え
ます。

●地域活性化について

議員 まちづくり推進課ある
いは、ふるさと振興課を設
置し、市民運動の支援をし
てはどうか。

総務部長 UJIターンの受

け入れのための空き家情報
の提供や、集落支援員によ
る小規模集落の支援を行っ
ていますが、こういったま
ちづくり事業を推進するた
め、企画部内に「まちづく
り推進課(仮称)」を検討し
ています。

●市営運動施設の整備につ いて

議員

国東町浜崎の国東野球
場、陸上競技場、体育館に
ついて、まず、野球場のト
イレは悪臭がし、汚水がそ
のまま側溝に流れて出てい
る。野球場は排水が悪く、
雨上がりはいつまでも水が
溜まっている。

また、客席には雨除けの
屋根もない。陸上競技場は
狭く、トラックが300m
であり、県内の他市の競技
場は、アンソーカー公認の
競技場や、土のグラウンド
でも広い敷地で、400m
のトラックを整備してい
る。体育館についても狭く

鉄扉も非常に重たくて開閉
が大変であり、水銀灯も数
カ所で切れたままである。

また、耐震対策は大丈夫
なのか、国東の運動施設の
整備は他市に比べて随分遅
れていると思うが、どう考
えるか。

市長 施設は昭和50年代に整

備されたもので、計画的な
再整備を検討する時期に來
ていると考えます。今回、
国の補正予算の「きめ細や
かな交付金事業」の中で、
トイレの浄化槽の取り換
え、劣化した設備の補修等
を行います。

体育館と陸上競技場に関
しては、建て替えを考えな

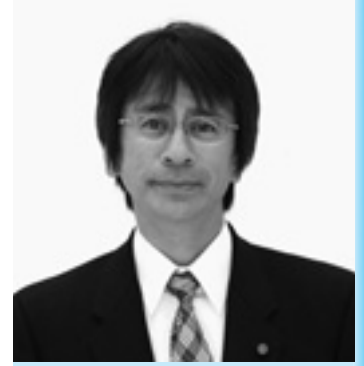
ければと思っています。合
併特例債が使える範囲で整
備を考えています。グラウ
ンドについては、地主と協
議しながら400mの競技
場が可能か検討します。

教育次長 陸上競技場の南ト
イレも野球場と同時に改修
します。野球場の排水不良、
散水設備の劣化について
も、23年度当初予算で考え
ています。耐震調査も23年
度予算の中で計画していま
す。体育館の入口の鉄の扉
は衝撃に耐えるよう頑丈に
なっていますが、できるだ
け強く軽い扉を探してみま
す。水銀灯については、早
急に調査を実施し、切れて

散水設備の劣化について
も、23年度当初予算で考え
ています。耐震調査も23年
度予算の中で計画していま
す。体育館の入口の鉄の扉
は衝撃に耐えるよう頑丈に
なっていますが、できるだ
け強く軽い扉を探してみま
す。水銀灯については、早
急に調査を実施し、切れて



国東体育館 (国東町)



堤 康二郎 議員

子ども達の将来について

— 児童、生徒が夢や希望を

持てるよう努めます —

●学校教育について

議員 平成14年から「ゆとり

教育」の実施が始まり週5日制、総合学習の新設、絶対評価の導入といった新たな施策の中、10年たった結果、当大分県では全国でも下から3番目に学力が低いといったデータが出ているが、本市の児童、生徒の学力、体力の実態と今後の取り組みについて。

教育長 本市では年3回の学

力検査を実施しており、その結果小中学校ともに読解力不足に要因があるようです。その対策の一貫として学校、家庭、地域がそれぞれの役割を明確化した「国

東市学力向上推進計画」を作成しています。

体力については小中学校ともに柔軟性、敏しょう性に課題があり、昨年度から地域の方の力をお借りしてコーディネーショントレーニングを取り入れるなど、体育授業の工夫、改善に努めています。

議員 国の指導で各学校にパ

ソコン、デジタルテレビ、電子黒板、無線LAN等の整備を行ってきたが、教育現場では実際にどのような活用されているのか。

教育次長 これからは情報機

器の活用により興味や関心を高め効果的な学習が必要

として昨年、国の緊急経済

対策で開始しました。まず、教師がその意義を理解し技術を習得するため、今年から専門業者による活用研修を行っています。これらの機器を幅広く活用し将来、教師の授業力の向上と生徒の学習意欲向上につなげたいと考えています。

●市民病院の医師不足について

いて

議員 現在、市民病院では産

婦人科や外科等の医師が不足している。市内の子ども達が将来地元に残り医師として活躍できるよう、大分大学医学部と市内の高校や中学との連携を図るなどし

て子ども達に啓発し、医師の育成はできないか。

教育次長 今はまだ検討できていません。

しかし、国東市を支える医師をはじめ、いろんな職業に就くべく小中学校のうちから働くことで社会に貢献し、役に立っているという事を学び、将来に夢や希望を持てるよう「生き方教育」や「キャリア教育」に力を入れていきたいと考えています。



一 般 質 問



吉田眞津子 議員

●住民に愛される病院づくりについて

議員 病院を受診した時に対応する職員は正規職員か、臨時職員か、委託先の職員かわからない。臨時職員や委託先の職員が働いている職場での研修はどのように行っているのか。

市民病院事業管理者 臨時職員

は正規職員と同等の研修をしています。委託先職員は病院が指導、監督関係にはありませんので研修に強制参加させることはできません。外部委託が病院にとつて良いのか、現在再検討しています。

議員 医事課の中に窓口業務

市民に愛される病院づくりは

—臨時職員も正規職員と

同等の研修をしています—

を委託しているが、国東市独自の医療福祉、介護施策等について委託先の職員にどのように発信させているのか。

市民病院事業管理者 窓口の

相談は医療連携室を玄関正面に設置して1名配置しています。窓口職員には愛想よく、接遇を良くするようにお願いしています。

●病院の救急体制について

議員 勤務医は、32時間勤務の実態があるのか、また夜間は、小児科の救急外来が目立って多いことはないか。

市民病院事業管理者 時期的

に冬場になると小児の発熱

が多く、午後5時頃～8時頃に来られる場合が結構あります。

議員 救急外来、当直等をさ

れる医師、看護師はこれらどのようなに思っているのか。

市民病院事業管理者 医師に

関しては、使命として了承していただいていると思います。看護師については、

1日勤務、翌日帰宅するシステムができています。

議員 地域住民に対してお願いしたいことは。

市民病院事業管理者 日中

は、人員の確保ができて全ての検査が可能ですので、診療時間内での受診をお願い

●患者同士の患者会活動について

いたします。

議員 病状ごとの患者会について現在はどうなっているのか。

市民病院事業管理者 糖尿病、透析等の患者会などがありますが、病院のスタッフが先導しているのが実態です。



国東市民病院

— 総務委員会 —

委員長 堤 康二郎

昨年10月25日(月)～27日(水)まで、岐阜県と富山県を訪れました。

国東市では平成23年度から安岐・武蔵出張所が統合して消防本部とする工事が予定されています。そこで昨年完成した岐阜県恵那市消防防災センターを視察しました。恵那市は国東市より一回り大きい人口5万5千人、面積504km²、一般会計260億円規模の市です。

消防本部と消防署及び防災センターの機能を併設した施設は、シンプルな構造で出動を最優先した設計になっており、部隊編制、消防団の出動などを最先端のコンピュータで処理する消防通信システムを導入し、災害発生から出動するに至るまでの時間を短縮して、災害への速やかな初動体制を確立しておりました。

防災研修室や防災展示コーナーなど市民が集う場所としても利用されていきました。敷地面積



恵那市消防防災センターにおいて

は9546m²、建築費は土地購入費3億500万円を含む12億6800万円の事業費でした。

次に富山県小矢部市の補助金交付事業を視察しました。

「おやべ型1%まちづくり事業」では個人市民税1%に相当する額(平成22年度1320万円)を財源として地域の活性化や特色あるまちづくりの推進を目的として、市民自らが考え、みんなで一緒に行動する事業に補助金を交付する事業でした。

2市での視察は今後の国東市にとって大いに参考になる研修となりました。

《行政視察レポート》

— 文教厚生委員会 —

委員長 野田 忠治

10月26日(火)～28日(木)にかけ、兵庫県丹波市と淡路市に先進地視察へ行きました。

丹波市では「地域医療の取り組み」についての視察で、「県立柏原病院の小児科を守る会」の活動について詳しく説明を受けました。

この会は、小児科医が減少し閉鎖になる事を危惧し、子育て中の母親7名で、平成19年4月に発足、「柏原病院の小児科を守る」署名活動から始まり、①コンビニ受診を控えよう、②かかりつけ医を持つとう、③お医者さんに感謝の気持ちを持つとうの「3つのスローガン」を掲げ、活動が全市に広がり、時間外受診が半減しました。

また、行政も同年9月に、専任部署の「地域医療課」を設け、議会でも「地域医療に係る調査特別委員会」や「救急医療に係る調査特別委員会」を設置して、行政、議会、市民が一体となって積極的な取り組みをしています。



丹波市において

ついで淡路市では「教育旅行の取り組み」について視察をしました。平成21年4月、淡路市観光協会内に教育旅行部会を設立、淡路なりわいツーリズムとして「自然学習・教育旅行」を誘致しています。地元の観光施設、宿泊施設や各種団体等の協力で様々な体験プログラムを作成して、子ども達に提供しています。

両視察とも、市民、行政、議会が一体となった積極的な取り組みが印象的でした。今後の市政に反映させていくべく、参考になることの大変多い視察研修でした。

― 議会運営委員会 ―

委員長 清國 仁士

昨年11月8日(月)、山口県周南市を訪れました。周南市は「開かれた議会を目指す会」の調査で、全国11位となった議会です。①一般質問の方法、②委員会の審査の方法、③委員会懇談会制度について研修を行いました。

①一般質問では一問一答方式で最初に質問席で一括質問を行い、その答弁を受けてから自席で再質問を行う方式でした。特徴として、開会2週間前に招集告示があり、その後質問を受け付け、1週間前に議運、締切日後執行部が質問の要旨について聞き取りを行っていました。

②予算・決算委員会では、議案の分割付託は止めて、委員会を設置して審査を行い、会派の人数を基準に14人としていました。特記することは、全議員が予算及び決算審査に関わることができるよう委員の差し

替えができる変則的な運用を行っていました。予算の修正がたびたびあるとのことでした。

③委員会(ミニコン)制度の導入、各委員は審査に必要と認められた市民(団体)懇談会を開いていました。

また、ケーブルテレビで全ての会議を公開していただきました。国東市議会としても「開かれた議会」を目指して、ケーブルテレビの活用や議会報告会など改革を進めたいと考えています。



周南市での研修の様子

《行政視察レポート》

― 広報編集特別委員会 ―

委員長 大谷 和義

当委員会は、昨年11月19日(金)～20日(土)までの2日間、群馬県吉岡町議会と、東京都内で開催された国東市観光物産フェアを訪れました。

吉岡町議会の広報紙は、昨年2月に開催された「町村議会広報コンクール」で優秀賞を受賞しており、より住民に分かりやすく、また親しみやすい広報紙作りについて研修を行いました。

広報編集委員の役割分担、広報編集委員以外の議員の協力体制、住民の意見や傍聴の感想、印刷会社との連携、また、「よしおかクイズ」などの企画を盛り込んだ内容で構成されており、非常に住民に対して親しみやすさを感じました。この「よしおかクイズ」には、毎回相当数の応募があるとのこと、議会だよりをまず「開いて見てもらう」という効果につながっていると



吉岡町役場前にて

のことでした。

また、トラブルとなりやすい写真の「肖像権」の在り方などについて意見を交わしました。

翌20日(土)は、東京・飯田橋で開催された国東市観光物産フェアの会場を訪れました。国東市出身で首都圏在住の方や、会場近隣に住む方々への新聞折り込みチラシなどを通じて周知したため、当日は多くの来場者がありました。この物産フェアは、国東市をPRするため大切な行事の一つであり、更にブランド力を高めるためにも一層のマーケティング戦略が必要ではないかと感じました。

委員会レポート (12月定例会まで)

◆ 総務委員会 ◆

委員長 堤 康二郎

最初に、6月定例会で、当委員会に付託され、閉会中の継続審査となっていました陳情第5号「永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書」については、民主党政権がこの法案を提出するかどうか不透明であり、時期尚早であるということ、引き続き継続審査といたしました。

次に、本定例会で当委員会に付託されました議案2件については、12月14日に委員会を開催し、関係部長・課長の出席説明を求め、慎重に審査しました。各議案とも採択にあたり討論はなく、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また審議終了後、消防本部と安岐・武蔵出張所が移転する旧フラワーセンター跡地を視察しました。



旧フラワーセンター跡地にて

◆ 文教厚生委員会 ◆

委員長 野田 忠治

本定例会にて当委員会に付託されました、議案3件につきまして、去る12月14日に委員会を開催し、教育次長、生活福祉部長並びに福祉事務所長及び各関係課長の出席説明を求め慎重に審査いたしました結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

また、請願第12号「子ども・子育ての新システムの基本制度案要綱」に基づく保育制度に反対し、現行保育制度の拡充を求める請願書」につきまして、慎重審議の結果、採択すべきものと決定しました。また、継続審査中の「人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書」につきまして、今後の経過を見守る必要があり、また今後も継続審査する必要があるとのことで、継続審査といたしました。

◆ 産業建設委員会 ◆

委員長 松本 剛弘

本定例会におきまして当委員会に付託されました議案5件につきまして、去る12月15日に委員会を開催し、関係部長・関係課長の出席説明を求め慎重に審査しました。

各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、請願3件につきましても、同日現地調査を行いながら、慎重に審査しました。

請願第11号「安岐漁港入口の消波ブロック設置について」は採択すべきものと決定しました。請願第13号「環太平洋パートナーシップ(TPP)協定交渉への参加反対を求める請願書」、及び請願第14号「TPPの参加に反対する請願」は、ともに今後の経過を見守る必要があり、今後も継続して審査が必要であるとの事で、いずれも閉会中の継続審査といたしました。

議案等議決結果一覧

—平成 22 年12月定例会—

【市長提出議案】

- 平成22年度一般会計補正予算 ……………可決
- 平成22年度特別会計補正予算（6件）……………可決
- 国東市ケーブルテレビ施設条例の一部改正について……………可決

【 議員発議 】

- 国東市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について……………可決

【 諮 問 】

- 国東市人権擁護委員の推薦について（5件）……………同意

【 請 願 】

- 安岐漁港入口の消波ブロック設置について……………採択
- 「子ども・子育ての新システムの基本制度案要綱」
に基づく保育制度に反対し、現行保育制度の拡充を求める請願……………採択
- 環太平洋パートナーシップ（TPP）協定交渉への参加反対を求める請願……………継続
- TPPの参加に反対する請願……………継続

【 6月議会からの継続（陳情） 】

- 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出を求める陳情……………継続
- 人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書……………継続

—平成 22 年第3回臨時会（11月）—

【市長提出議案】

- 専決処分の承認を求めることについて……………承認
- 国東市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について……………可決
- 国東市職員の給与に関する条例の一部改正について……………可決

交通安全街頭啓発を行いました

12月17日(金)、国東市安岐総合支所近くの県道豊後高田安岐線の交差点で、ドライバーへ安全運転を呼び掛けるため、国東警察署並びに大分県交通安全協会国東支部の協力を頂き全議員で街頭啓発活動を行いました。

何かと忙しい年末年始の時期に、スピードの出し過ぎや飲酒運転の撲滅を呼び掛け、チラシなどの配布を行いました。



安全運転をお願いします！

議会のひびき

11月1日 全員協議会

4日～6日 大分県議長会

視察（三重県ほか）

8日～9日 議会運営

委員会視察（山口県）

10日 議会改革特別委員会

副議長研修

17日～18日 熊本県

御船町議会視察受入れ

19日 議会運営委員会

19日～20日 広報編集特別委員

会視察（群馬県ほか）

21日 東京ふるさと国東市会

（東京都）

26日 議会運営委員会

平成22年第3回臨時会

全員協議会

12月3日～17日

平成22年第4回定例会

7日 広報編集特別委員会

10日 全員協議会

議会運営委員会

14日 総務委員会

文教厚生委員会

15日 産業建設委員会

17日 全員協議会

議会改革特別委員会

22日 広報編集特別委員会

1月7日 広報編集特別委員会

表紙写真の説明

「つなぐ手と手でこころはひとつ、明るく元気にくにさきっ子」をテーマに、今年1月5日(水)、6日(木)の2日間、国東市青少年健全育成市民会議とゆめさき体験スクールによる「くにさき探検隊」スキー教室が、九重町で開催されました。

市内の小学5、6年生および中学生20名あまりが参加して、スキー合宿を行いました。ゲレンデに降り積もった雪の上を気持ちよく滑走できてとても楽しい教室でした。

私達の議会を 見に行こう!

次回定例会の開催は**3月上旬**です。

傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。また、当日の受付も行っています。

問い合わせ先

電話 (0978) 72-1111 (代表)
(0978) 72-5196 (直通)

*国東市のホームページで会議録を公開しています。ぜひご覧ください。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年是一段と景気は冷え込み、回復の見込みはほとんど見られない年でありました。中でも夏の猛暑は異常気象の一言では片付けられない大きな災害が国内はもとより世界の各地で発生しました。高温、干ばつ、局地的豪雨による大水害、竜巻等被害が連日報道されていました。こうした中で、小惑星探査衛星「はやぶさ」の7年振りの帰還は、夢と感動を与えてくれました。

市議会では、昨年4月に改選されて以来、「開かれた議会」を目指して活動してまいりました。その一環として、本会議のケーブルテレビによる生中継を開始しました。初めてのことであり、皆様方のご意見などを頂きながら「開かれた議会」にしたいと思っています。

今年が皆様にとりまして良い年になりますようお願い申し上げますとともに、ご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(二九)

発行責任者	吉水 國
編集委員長	大谷 和義
副委員長	堀田 一則
委員	吉田 眞津子
〃	一丸 政春
〃	木丸 憲治
〃	伊田 洋史
〃	明石 和久
〃	森石 正二
〃	秋國 良二